

オシヤレなラブホテルの一室でホットパンツカップルひと組がラブラブセックス

忙しい日の昼下がり、

ひと組のバカップルのマンションの一室、ドアの郵便ポストに二つ折りのチラシが一枚投函された。

ソファに座っていた彼氏のユウトがその音に振り向く。

マユナのおっぱいをずっと吸っている。

「んっ！？なんだろっ！？」

ソファの隣で頬を赤くしている彼女。

1 時間ほど前までベッドの上で凄いことになっていたカップル二人である。

まだシーツの上は二人の体液で濡れている。

いつものようにテレビの音が比較的狭いリビングに流れている。

「へー、こんなところあったんだねっ
っ！！」

二人は驚いた。

普段住んでいる街の観光チラシだった。

ウォーキングが趣味で、街のいろんな場所は二人でそれなりに制覇してはいたが、

全然知らないようなところが載っていたのだ。

チラシの右上。片隅にオシャレなホテルの写真。

綺麗なイルミネーションの飾りがある
ホテルだった。

ソファに座っていたユウトの横でマユ
ナはそっとさりげなく足を組み変えた。

（体験版は以上になります。ご読了あり
がとうございました）